

中央防災会議 防災対策実行会議

平成30年7月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ

○趣旨

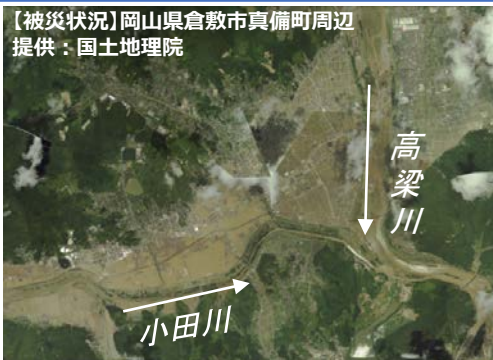
水害や土砂災害が広域かつ甚大に発生し、平成に入り最大の人的被害をもたらした平成30年7月豪雨を教訓とし、激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、避難対策の強化を検討するため、防災対策実行会議の下にワーキンググループを設置。

○論点（案）

- 防災気象情報等の情報と地方公共団体が発令する避難勧告等の避難情報の連携
 - 災害リスクと住民の取るべき避難行動の理解促進（防災教育、防災訓練）
 - 高齢者等の要配慮者の避難の実効性の確保
 - 防災情報の確実な伝達 等
- ※関係省庁の取組と連携し検討を実施

○スケジュール

9～10月に第一回WGを開催し、年内にとりまとめ



○メンバー

委員	所属
◎田中 淳	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター長 教授
牛山 素行	静岡大学 防災総合センター 教授
海堀 正博	広島大学大学院総合科学研究科 教授
片田 敏孝	東京大学大学院 情報学環 特任教授
阪本 真由美	兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授
鈴江 奈々	日本テレビ放送網 アナウンサー
田村 圭子	新潟大学危機管理本部危機管理室 教授
坪木 和久	名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授
中貝 宗治	兵庫県 豊岡市長
前野 詩朗	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授
毛利 栄征	茨城大学 農学部 教授
森脇 亮	愛媛大学 防災情報研究センター長 教授
山崎 登	国土館大学 防災・救急救助総合研究所 教授

◎：主査

※関係省庁も委員として参画